

令和5年1月19日

JMETS 校内練習船 28年ぶりの新船進水式 ～新“かざはや”待望の進水！災害時の地域支援にも～

日本最大の船員教育機関である海技教育機構（JMETS）は、学科教育と各学校が所有する校内練習船や日本丸、海王丸など5隻の大型練習船での航海訓練による一貫教育を実施し、人材確保が課題となっている海運業界に対し、ニーズに応じた優秀な船員の養成を行い、海洋立国を支える人材の育成、海上輸送の安定に寄与しております。

この度、全国各地に設置された学校（8校）のうち、国立清水海上技術短期大学校（静岡市）の校内練習船として28年間活躍した現“かざはや”に替わり、新“かざはや”を建造し、進水の運びとなりました。

新“かざはや”は、激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、災害時に物資の積み卸しができるクレーンを搭載しております。海上からの物資輸送や被災者等の移動手段として活用することにより、船員養成のほか、災害時の地域支援にも取り組んでいくものです。

進水式は、令和5年2月1日（水）11：00より、建造元となる東洋造船鉄工株式会社（福岡県北九州市）にて執り行います。当日は80人の小学生等を招待し、餅まきも行われる他、進水式の様子はYouTubeで生配信されます。

■進水式次第

1. 開式の儀
2. 神事式
3. 記念撮影（餅まき）
4. 進水の儀
5. 閉式の儀

■練習船、新“かざはや”の概要

- ・竣工：令和5年3月（予定）
- ・総トン数：56ト
- ・出力：590kW(802PS)
- ・全長：約20.00m
- ・型幅：6.0m
- ・計画満載喫水：1.40m
- ・定員：50人



新“かざはや”建造の風景



現“かざはや”
進水式の様子（1994）

■YouTube生配信 11：00～12：00

【海技教育機構 公式チャンネル】

ぜひチャンネル登録をしてご覧ください。



- 「進水式」の取材をご希望の報道機関様におかれましては、**事前登録**をお願いします。
ご希望により、**海技教育機構理事長（田島哲明）へのインタビューも実施**されます。

*船員養成の一貫として実施される航海訓練を行う船、その門出を間近で見させていただき、普段なじみの薄い「船」や「船員」という職業への国民への理解・関心の醸成にご理解・ご協力いただければ幸いです。

運輸と観光で九州の元気を創ります

<お問い合わせ先>

九州運輸局 海事振興部 担当：青柳、三浦
電話 092-472-3155



